
憂鬱な学校生活～いじめの撃退法

ミレイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

憂鬱な学校生活〜いじめの撃退法

【Nコード】

N1166P

【作者名】

ミレイ

【あらすじ】

このごろ学校ではつまらないいじめが増えています。そんないじめの撃退法をおしえちゃいますっ。
ちよっと変わった考えなんで普通に読む人も楽しめちゃうかも

憂鬱すぎて毎日が遅く感じるこの生活。

早く卒業したいと思いつつ、もうちょっとこのままでもと思う自分も。

学校は・・勉強するところ、なはずだけど・・なんかわいわい騒がしい。

騒がしいなんて思うのはいけないことなのか？

そう思う私は真面目すぎらしい。

そして、そんな私は今では代理から繰り上がり部活の部長と成り果てている。

そう、立場的には真面目役なほうが先生に信頼されるだろうが、

誰かに命令されるのが嫌いな連中から嫌われる。

ようするに私は嫌われ役なのだ。

別に好かれないわけじゃない。

嫌がれるよりは上手くいけど、それ以上でも以下でもない。

でも、世の中、好印象のほうがいいらしい、より・・平穏な人生を送るには。

学校というのは集団授業が当たり前。

みんな仲良く・それは小学校まで・いや幼稚園までだと思っ
ていい。

なぜなら・既に『いじめ』が発生しているからだ。

幼稚園なら、男女仲良く手をつなぐことも可能。（仲良くがポイン
ト）

そしてよほどのことがなければ仲間はずれなどはないだろう。

だが・小学生にでもなると・仲間はずれが発生してくる。

なぜ、そんなことがおこるのか・・。

不思議なことこの上ない。

原因はそれをはじめた人である。

学校とは勉強するための場所、それなのにこんなことが起こるなん
ておかしい。

そんなことしてる余裕があるなら勉強しろよ！

そう訴えたいものだ。

そしてたいがいこういうことを始めた人は

頭が悪く、集団でいるときに強くなる奴等である。

そいつ等の場合、

同じことを自分にされるとたいがい耐えられないという弱い連中だ。

中学は仲間はずれがグレードアップして、不登校者が続出する。

なぜなら・・・

仲間はずれだけでなく、

物を奪ったり隠したりといったレベルまで上がっているからである。

そんなことしてんなら勉強しろー、

私はそれらをしていること自体あきれるばかりである。

まだ傍観者だからそう言えるのかもだけど。

しかし、私はそこまで弱くはない。

いじめをする連中が容疑者ならいじめを受けた連中は被害者である。

じゃあ、もし仮に私が被害者になろう。

っていうか、もう被害者になりかけている私ですが。

で、もし、物を隠されたら・・・

「せんせーい、私のーいーがありませーん、どこにいったのでしょうか？」

あ、思い出した。

さつきみたんですよ、あの子が勝手に持ち出したのを！！
ありえませんよねー、幼稚すぎて笑えますよー、アハハ。
っていうことでせんせーい、注意しといてくださいね？」

ってな感じで言いたいね。

実際言ったらものすごく面白いことになりそー、フッフ。

そのほか、配布物が回ってこなかったら・・・

「せんせーい、こっちまで配られてませーん、
ちゃんと人数分分けましたか？」

あ、それとも誰か二枚持つてるのかも。

それだったら何故二枚も持つ必要があるんですかねー？

おかしな人ですよ、間違えて、なんてことはあるはずありませんし、ねえ？」

と、言ったらそれこそ、面白いですよ。

ん？そうするともつといじめられるかもって？

だったらもつとやり返しちやえばいいんですよ。

先生なんて所詮、うわべだけ、表面だけの薄っぺらい先生ばかりだからね。

先生には、

「私・・・いじめられてこまってるんです。

何とかしてください！！助けてください！！！」

みたいな、被害者ヅラしてればもう完璧！

すぐにだまされるよ。

あんがい単純な先生ばかりだからね。

そう、それで証拠でもつかんでいれば個人名だして、直接お説教食らわせればok！

面白いよ？、いじめてくる相手を逆にいじめるのは。

楽しいよ？被害者ヅラして先生を操るのは。

快感だよ？しかられる奴等のザマをみるのは。

まあ、私は友達がよくいじめうけてたからいろいろ上手くはいかなかったけどね。

ここでポイントなのは傷つかないこと。
見返すことを楽しむこと。

それができれば大丈夫。

人の言葉を真に受けるのはあまり良くないからね。

強い心をもてれば一人でも平気平気！

そうして撃退してけば大丈夫。

あ、そうそう、こんな思考を持つような人をいじめればどうなるか

わかるよね？？

いじめてきた人、痛い目みるよ？

まあ、私は早く見たくてうずうずしてるけどね？

ああー、はやくみかえしてやりたいーっ！

ほんと、たのしーよ？

恐怖なんてものは吹っ飛ぶから！

なんだかんだいってもやつぱり冷静に判断しなきゃね？

心は単純。

だから傷つかない人はいないよ、こんなこと言っている私もそうだけど。

でも、それを表にだしたら相手の思う壺。

相手をやっつけるには上から視線が一番快感！

っていうことで、皆さんもちょっと変わった撃退法いかがですか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1166p/>

憂鬱な学校生活～いじめの撃退法

2010年11月24日23時11分発行